

令和2年産 美里地区の稲作情報

宮城県美里農業改良普及センター

第5号 令和2年7月3日発行

TEL:0229-32-3115 FAX:0229-32-2225

http://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/



1. 気象経過

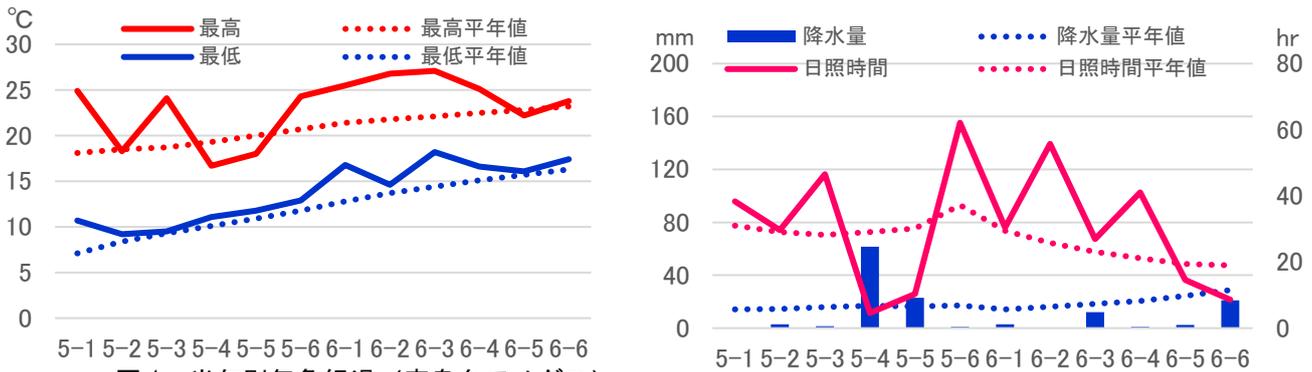


図1 半月別気象経過 (鹿島台アメダス)

表1 6月半月別の気象経過 (鹿島台アメダス)

期間	平均気温 (°C)		最高気温 (°C)		最低気温 (°C)		降水量合計 (mm)		日照時間合計 (時間)	
	本年値	平年差	本年値	平年差	本年値	平年差	本年値	平年比 (%)	本年値	平年比 (%)
6月第1半旬	20.2	3.4	25.5	4.1	16.8	4.0	3.0	21%	30.4	103%
6月第2半旬	19.8	2.4	26.8	5.0	14.6	0.9	0.0	0%	55.7	216%
6月第3半旬	22.4	4.5	27.1	5.0	18.2	3.8	12.0	66%	26.9	116%
6月第4半旬	20.4	2.0	25.1	2.6	16.6	1.5	1.0	5%	41.0	193%
6月第5半旬	18.9	0.1	22.2	-0.6	16.1	0.4	2.5	10%	14.6	75%
6月第6半旬	20.2	0.9	23.8	0.6	17.4	1.1	21.0	73%	8.6	45%

<第5半旬から>
 気温：並～やや高
 日照時間：少
 降水量：少

2. 管内生育調査ほの生育概況

表2 生育調査結果

調査地点	品種	区分	田植日	栽植密度 (株/m ²)	6月19日調査結果				7月1日調査結果				
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	
移植	涌谷 (小谷地)	ひとめぼれ	本年値	5月10日	18.9	37.2	420	9.5	44.2	50.3	645	10.8	45.3
			前年比・差	2日早い	101%	106%	122%	0.7	102%	111%	116%	0.7	98%
			平年比・差	2日早い	107%	111%	117%	0.9	102%	107%	115%	0.8	104%
	田尻 (桜田高野)	ひとめぼれ	本年値	5月9日	16.3	39.7	342	9.1	45.1	50.7	504	10.6	43.8
			前年比・差	3日早い	104%	119%	100%	0.1	100%	109%	105%	0.2	94%
			3ヶ年平均比・差	4日早い	101%	125%	111%	0.6	108%	109%	104%	0.4	95%
	鹿島台 (木間塚)	ササニシキ	本年値	5月11日	15.6	37.5	445	8.3	40.0	53.5	560	9.8	41.5
			前年比・差	3日早い	90%	99%	71%	-1.7	92%	106%	75%	-1.5	101%
			平年比・差	4日早い	87%	99%	87%	-0.6	91%	105%	86%	-0.4	98%
	鹿島台 (木間塚)	だて正夢	本年値	5月24日	18.8	36.7	241	7.5	41.6	51.3	399	9.5	49.4
			前年比・差	11日遅い	89%	93%	61%	-1.7	89%	93%	67%	-1.4	99%
			3ヶ年平均比・差	11日遅い	91%	100%	73%	-0.6	94%	100%	77%	-0.5	107%
南郷 (和多田沼)	金のいぶき	本年値	5月4日	16.3	40.4	347	10.0	43.2	54.6	473	11.5	43.1	
		前年比・差	1日遅い	100%	110%	66%	1.0	100%	107%	75%	1.2	96%	
直播	小牛田 (荻埜)	萌えみのり(湛水点播(鉄))	本年値	5月11日	20.4	24.7	198	6.0	41.2	38.5	463	8.0	46.8
			前年比・差	2日早い	109%	114%	257%	0.8	99%	108%	199%	0.6	102%

※平年値は過去5年間の平均値。過去平均は5年未満の平均値。

3. 今後の栽培管理

中干しの実施

多くのほ場で有効茎数を確保しているとみられます。速やかに中干しを行いましょう！
 中干しは7～10日間行い、田面に小さな亀裂が入り、軽く足跡がつく程度とします。
 幼穂形成期前に終了しましょう。

幼穂形成期追肥

6月の高温多照により生育が進み、幼穂形成期が早まる見通しです。

表3 幼穂形成期の予測値（7月1日現在）

移植日	5月1日	5月5日	5月10日	5月15日	5月20日
予測値	6/28～7/2	7/1～7/5	7/3～7/7	7/7～7/11	7/10～7/14

※主稈葉齢予測モデル（普及に移す技術第80号）を用いた予測値。移植時葉齢を2.5葉～3.5葉として予測。平均気温は6月30日までの鹿島台アメダスの実測値。

穂揃期の葉色を維持するため、標準的な追肥を行いましょう。

表4 幼穂形成期の生育量の目安と追肥量

品種	幼穂形成期(幼穂長1～2mm)			
	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉色 (SPAD値)	追肥量(標準) (窒素成分) (kg/10a)
ひとめぼれ	56～59	470～530	37～39	1.0
まなむすめ	65～70	580～600	35～37	2.0
ササニシキ	62～68	720～760	34～36	-
つや姫	70～75	550～580	35～37	2.0
だて正夢	64～70	390～460	40～42	-
金のいぶき	65～70	570～620	33～35	1.0

いもち病対策

未だに残苗があるほ場が見られます！速やかに処分しましょう！！

6月26日に広域的に葉いもち感染準好適条件が出現しています（BLASTAMによる推定）。

6月26日発行の発生予察情報第5号（県病害虫防除所）によると、葉いもちの発生時期は“平年並”，発生量は“平年並”となっています。

今後も梅雨らしい天候が続く見込みです。いもち病の感染に好適な日が多くなりますので、こまめにほ場を観察し、早期発見・早期防除に努めましょう。

2週間気温予報（仙台）・1か月気象予報（東北）（7/2発表 仙台管区气象台）

